

地方独立行政法人徳島県鳴門病院



鳴門病院だより

令和元年5月臨時号



最新リニアックを導入しました！！

目次：

- | | |
|---------------------|---|
| ■ 最新リニアックを導入しました！！ | 1 |
| ■ 理事長就任のごあいさつ | 2 |
| ■ 事務局長就任のごあいさつ | |
| ■ 「看護の日」記念行事を開催しました | 3 |
| ■ 外来診療案内 | 4 |

理念

私達は皆様に信頼される病院づくりを目指し安全な医療を親切に提供することに努めます



本院では、がん治療の高度化を図るため、徳島県の長期借入金制度を活用して、県内で最新となる、米国バリアンメディカルシステムズ社製の高精度リニアック（放射線治療装置）「Vital Beam」を導入しました。

X線エネルギー3種類（4/6/10MV）、電子線エネルギー5種類（6/9/12/15/18MeV）となり全身の治療及び、部位ごとに適切なエネルギーを選択した治療が可能となります。

新リニアックでは、KVイメージング、MVイメージング、CBCT（コーンビームCT）による画像マッチングにより、より精度の高い位置あわせが可能となり、治療時間短縮も可能となります。

現在、治療開始に向けて機器の調整を行っており、治療開始は、8月頃を予定しております。これからも鳴門病院の理念に基づき、地域の中核病院としての機能の向上に努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。

理事長就任のごあいさつ

もり ひろじ
理事長 森 裕二



このたび新たな時代の幕開けとなる、令和元年5月1日付けで伏伏前理事長から理事長職を引き継ぎました森でございます。

鳴門病院は、昭和28年開設以来66年の長い歴史を持つとともに、平成25年4月1日には、徳島県を設立団体とする「地方独立行政法人徳島県鳴門病院」として、新たなスタートを切り、地域の皆様の温かい励ましや力強いお支えのおかげで、無事6周年を迎えることができました。

この6年間鳴門病院では、「私達は皆様に信頼される病院づくりを目指し安全な医療を親切に提供することに努めます」との理念のもと、地域の皆様から「さらに信頼され、期待され、愛される病院」を目指して、地域医療連携機能や救急医療体制の充実・強化をはじめ、県北部の中核病院としてふさわしい医療提供体制の構築に向け取り組みを進めて来たところであり、地域の皆様をはじめ、鳴門病院をお支えいただいた全ての関係者の皆様に改めて深く感謝を申し上げます。

言うまでもなく中核病院は、地域で最も重要な社会インフラ（基盤施設）のひとつであり、地域住民が安心して生活できる心の拠り所です。

当院の理念や基本方針・基本姿勢は、地域の皆様から「鳴門病院があるから安心して生活できます」と言われる病院づくりを不断に、たゆむことなく継続することを誓ったものであると考えております。

本年度は、昨年11月の糖尿病・内分泌センター及び12月の脊椎脊髄センターの開設に続き、今夏頃の最新型のリニアック（放射線治療装置）の本格稼働や県内で4病院目となるPET-CT（陽電子断層撮影装置）の導入など、病院機能の向上にむけた取り組みも引き続き継続しております。

また、4年間の第2期中期計画の3年目であり、これまでの成果を踏まえ更なるステップアップに向けた努力を積み重ねるとともに、経営の健全性の確保にも十分な注意を払う必要があると感じております。

これまで培われた良き伝統に加え、新たな歴史を創るため、職員と共に誠心誠意取り組んで参りたいと考えておりますので、地域の皆様、関係者の皆様には、これまでも増してご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事務局長就任のごあいさつ

えんどう よしたか
事務局長 遠藤 佳孝



このたび、令和元年5月1日付けで、事務局長に就任をいたしました遠藤です。長い歴史と伝統を誇る鳴門病院に配属され、身の引き締まる思いです。

ここ鳴門病院は、平成25年4月に徳島県を設置者とする地方独立行政法人徳島県鳴門病院となりました。これまで、鳴門市をはじめ、板野郡東部や東讃、淡路島南部をエリアとする急性期中核病院として、良質かつ適切な医療や患者の視点に立った医療の提供を通じて、様々な公的な役割を担って参りました。

現在、鳴門病院では、病院運営の目標を具体化するため、平成29年度から令和2年度の4年間を計画期間とする「第2期中期計画」を策定し、これに基づく取り組みを進めているところです。

この中期計画では、2次救急医療機関としての救急医療の強化はもとより、がん医療の充実や生活習慣病に対する医療の促進、産科医療や小児医療の充実、「手の外科センター」や「脊椎脊髄センター」をはじめとした特徴を發揮した医療の推進、災害時における医療救護など、様々な政策医療にこれからも積極的に取り組んで参ります。

また、地域の医療機関、かかりつけ医の皆様との連携をより一層進めることにより紹介による患者を積極的に受け入れるなど、地域医療支援病院としての機能強化を促進して参ります。

さらに、附属看護専門学校においては、次代を担う看護師の養成に引き続き取り組むとともに、併設する健康管理センターにおいては、各種予防検診や人間ドックを通して、地域住民の皆様方の健康増進にも寄与して参りたいと考えております。

新たな歴史を刻む鳴門病院には、地元鳴門市民をはじめ、板野郡、香川県東部、兵庫県淡路島地域から多くの皆様にご来院をいただいております。

今後とも、「私達は、皆様に信頼される病院づくりを目指し、安全な医療を親切に提供することに努めます」との病院理念のもと、事務局長として一所懸命に努力して参る所存ですので、皆様方のご指導とご鞭撻の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

*****「看護の日」記念行事を開催しました*****

看護局次長 喜来 浩美



21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わず誰もが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により「看護の日」が1990年に制定され、近代看護の基礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日を「看護の日」と制定されました。

当院は、5月16日に「看護の日」の記念行事を行い、200人余りの参加がありました。今回、健康相談や管理栄養士による栄養相談に加え実施した、脳年齢や血管年齢チェックは大好評でした。

恒例となったミニコンサートは、当院の看護学生（1年生40名、2年生35名）による、元気いっぱいの歌声で始まりました。続いて登場した院内保育所「おひさま」の、園児たちの可愛い手遊びや仕草

に、微笑ましい時間を過ごせたように思います。ミニコンサートの最後は、スペシャルゲストとしてゴスペルグループをお迎えしました。Gifts（ギフツ）の皆様は、東京を拠点に日本全国、海外で活動されているゴスペルグループです。当院に通院されている患者様のお声掛けのおかげで、今回実現することができました。

Gifts（ギフツ）の皆様の美しい歌声、素晴らしいハーモニーがロビー全体に響き渡り、参加者は心癒され、心地よい時間を過ごすことができました。人と人のつながりを実感するとともに、このように素晴らしい時間とのご縁をいただけたことに感謝いたします。

患者様やご家族、地域住民の方々に参加していただき、楽しみながら健康づくりや「看護の心」を普及する良い機会となりました。イベントにご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



脳年齢・血管年



看護学生による歌&ダンス♪♪



素敵な歌声に心が癒やされました♪



外 来 診 療 案 内

令和元年 5月13日現在

受付時間

午前8:30~11:30

- ◆当院では全診療科で予約診療を行っております
- ◆診療科によっては受付時間が異なります

休 診 日

土・日・祝日及び年末年始

徳島県鳴門病院 予約センター

TEL 088-683-1857

予約センター受付時間(土・日・祝日・年末年始除く)

8:30 ~ 16:30

診療科名	月	火	水	木	金	備考
内科	新患外来	田村 潮	丸橋 朋子	山上 紘規	日浅 由紀子	宮城 順子
	一 診 (専門外来)	中野 綾子	藤本 浩史 (神経)	中野 綾子 (血液)	堀内 宣昭 (呼吸器)	武市 俊彰 (血液)
	二 診 (専門外来)	日浅 由紀子	藤本 大策 (消化器)	宮城 順子 (消化器)	河野 弘	山村 篤司郎
	三 診	山上 紘規	山口 佑樹	田村 潮	丸橋 朋子	長樂 雅仁
	四 診 (糖尿病内分泌)	藤中 雄一	藤中 雄一 糖尿病透析予防外来	藤中 雄一	藤中 雄一	藤中 雄一
五 診			長樂 雅仁 (検診2次)			
循環器内科	一 診	轟 貴史	高島 啓	大学医師	轟 貴史	山崎 宙
	二 診 (再診のみ)	高島 啓	山崎 宙		ペースメーカー外来	心臓血管外科 第2・4週
	午 後	カテーテル検査	カテーテル検査	カテーテル治療	不整脈 アブレーション手術	ペースメーカー手術
小児科	一 診	小川 由紀子	渡邊 典子	小川 由紀子	小川 由紀子	小川 由紀子
	二 診	渡邊 典子		渡邊 典子	アレルギー外来新患 (市岡 隆男)	渡邊 典子
	午 後 (特殊外来)		乳児健診 アレルギー外来 (市岡 隆男)	予防接種	アレルギー外来 (市岡 隆男)	
外科	一 診	坂東 儀昭	尾方 信也	坂東 儀昭	尾方 信也	坂東 儀昭
	二 診		松本 亮祐	松本 亮祐		
整形外科	一 診 (初診)	山崎 悠平	千川 隆志 (脊椎脊髄)	竹内 誠 (脊椎脊髄)	高橋 芳徳	百田 佳織
	二 診 (再診)	竹内 誠	遠見 達彦	百田 佳織	山崎 悠平	千川 隆志
	三 診 (手の外科)	日比野 直仁	高橋 芳徳	日比野 直仁		日比野 直仁
	午 後	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術
脳神経外科	午 前	阿川 昌仁	大畠 義憲	手術	大畠 義憲	阿川 昌仁
	午 後	(ドック・検査)	(ドック・検査)		(ドック・検査)	(検査・手術)
皮膚科	午 前	長江 哲夫	長江 哲夫	大学医師	長江 哲夫	長江 哲夫
	午 後		(手術)	(手術)	長江 哲夫	
泌尿器科	一 診	由良 健太郎	大学医師	由良 健太郎	小泉 貴裕	小泉 貴裕
	二 診		小泉 貴裕			由良 健太郎
産婦人科	一 診	漆川 敬治	炬口 恵理	山田 正代	漆川 敬治	炬口 恵理
	二 診 (10:30~)	山田 正代	漆川 敬治		山田 正代	
	午 後	漆川 敬治	炬口 恵理		山田 正代	
眼科	午 前	樋端 透史 (大学医師)		仁木 昌徳 (大学医師)	仙波 賢太郎 (大学医師)	篠原 輝実 (大学医師)
	午 後	樋端 透史 (大学医師) 検査		仁木 昌徳 (大学医師) 検査	四宮 加容(大学医師) 斜視・弱視外来 (第1週) 仙波 賢太郎 (大学医師) 検査	篠原 輝実 (大学医師) 検査
耳鼻科	午 前		大学医師		大学医師	
	午 後					
放射線科	一 診	松本 隆裕	松本 隆裕 岩本 誠司(IVF)	松本 隆裕	松本 隆裕 音見 暢一	松本 隆裕 山中 森晶
	放射線治療		川中 崇		古谷 俊介	
形成外科	午 前	山野 雅弘	山野 雅弘	手術	山野 雅弘	山野 雅弘
	午 後	手術	手術	手術	手術	手術
緩和ケア	午 後	山村 篤司郎				

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください